



# 那須塩原・リンツ

## 国際交流員活動報告

詳細はこちらへ



こんにちは。那須塩原市国際交流員のレナです。2月と3月にも市内の学校を訪問させていただきましたので、ご報告いたします。2026年に那須塩原市とリンツ市の姉妹都市提携10周年を迎えるにあたり、これからもオーストリアを紹介する機会がたくさんあれば幸いです。皆様からの派遣依頼を心よりお待ちしております。

### 高林小学校でのオーストリア文化セミナーとドイツ語講座

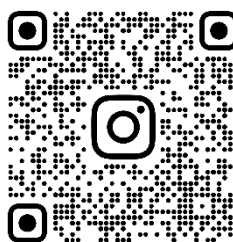
2月17日、高林小学校にて文化セミナーとドイツ語講座を開催しました。午前中の時間を使い、全児童の皆さんにオーストリアについてお話ししました。児童たちはクイズに挑戦しながら、オーストリアの地理や食文化、現地の小学校の様子について楽しく学びました。また、那須塩原市とリンツ市の姉妹都市提携についても理解を深めることができたようです。最後に、ドイツ語独特の難しい発音を練習し、現地でよく使われる挨拶を覚えました。その後、高林小学校では1週間、ドイツ語の挨拶が積極的に使われていたと聞き、大変嬉しく光栄に思いました。



### Instagramはじめました！

この度、皆様によりタイムリーな情報をお届けするため、公式Instagramを開設しました。毎週火曜日に、国際交流員のレナが那須塩原から広がる「国際交流のリアル」を発信していきます。

ぜひ @nasushiobara\_global\_life をフォローして、「いいね」で応援をお願いします！





## 那須塩原・リンツ

### 稲村小学校でのグローバルコミュニケーションデー

3月12日、稲村小学校で「グローバルコミュニケーションデー」が開催され、私もALTの皆さんと一緒に参加しました。自己紹介とともに、オーストリアについても紹介する時間をいただきました。児童たちから「景色がきれい!」「料理が美味しそう!」といった声が聞こえてきて、とても嬉しかったです。その後、英語でのコミュニケーションに挑戦しながら、児童たちと一緒に「英語スペルクイズ」や「宝探しゲーム」を楽しみました。その際、児童たちの英語力だけでなく、私の漢字の知識も試される場面がありました。最終的にはみんなで力を合わせ、すべてのミッションをクリアして、充実した時間を過ごすことができました。



### オーストリアの伝統行事「5月の木」

5月のオーストリアは、古くから伝わる行事で盛り上がります。その行事は「マイバウム」と呼ばれており、直訳すると「5月の木」となります。名前のとおり、この行事は「木」に深く関連しています。

毎年5月1日前後になると、オーストリアの多くの市町村の中央広場に、皮を剥いで装飾した針葉樹が立てられます。各地の若者団体が、クレーンなどの機械を使わず、木の棒とロープだけを活用して立てるのが伝統です。

木は高さ約23メートルにも及ぶため、かなりの重労働です。作業を応援するために地元の人々が集まり、吹奏楽団による演奏も行われます。



マイバウム (Maibaum)



# 那須塩原・リンツ



マイバウムを立てる作業

しかし、一度立てられた木は、夜になると隣町の若者団体に盗まれてしまう可能性があります。そのため一晩中マイバウムを見守るのですが、もし盗まれてしまった場合は、犯人たちに食事を奢ることで取り戻すことができます。地域によって「木盗み」のルールは多少異なりますが、オーストリア全土にこのような習慣が存在しています。

マイバウムの行事の起源は不明ですが、その歴史は13世紀まで遡ります。多くの地域では、農業の豊作を願う幸運の象徴と考えられています。

そして、5月31日頃に、この「5月の木」を切り倒します。その際にも地元の人々が再び集まり、お酒を飲みながら楽しめます。木を切り倒す前には、伝統的なイベントも行われます。例えば、マイバウムの正確な高さを見積もるクイズなどです。中でも特に人気なのが木登り競争です。皮を剥いだ幹はツルツルとしていて登りにくいのですが、道具を使わず手足だけで先端まで登り切った人は、大きな名誉を得ることができます。

マイバウムを立てる時や切り倒す時には、オーストリアの伝統衣装である「ディアンドル」と「レーダーホーセ」を着用している人が多いです。機械の使用を控える伝統であるため、昔ながらのオーストリアの雰囲気を感じることができます。



Walter J. Pilsak via Wikimedia Commons

木登り競争

もし5月にオーストリアへ旅行する機会があれば、ぜひマイバウムを探してみてください。田舎の方がより盛り上がりませんが、リンツ市やウィーン市などの都市部でも見ることができます。

ちなみに私の地元には、結婚などの大切な節目をお祝いするために、友人宅の庭にマイバウムを立てる習慣もあります。



吹奏楽団

Werner100359 via Wikimedia Commons



## オーストリア文化クイズ



オーストリアの伝統行事「マイバウム」に関するイベントの中で、実際には行われないものはどれでしょうか？

A : 木に絵を描くこと

C : 木登り競争

B : 隣の町の木を盗むこと

D : 木の高さを見積もるクイズ

(回答は4ページへ)



# 那須塩原・リンツ

国際交流員レナさんが  
不思議だと思う日本文化



## バレンタインデーとホワイトデー

皆さん、バレンタインデーとホワイトデーに、お菓子を贈ったりもらったりしましたか？日本では2月14日に女性から男性へチョコレートを贈る習慣がありますが、最近では「友チョコ」や感謝を伝える「義理チョコ」など、目的や楽しみ方も多様化しているようですね。



バレンタインのバラ

一方、オーストリアのバレンタインデーは、性別に関わらず「あなたは私にとって大切な存在だよ！」という気持ちを伝える日です。贈り物はチョコレートに限らず、お花を贈るのが一般的です。特にカップルの間では、男性から女性へバラを贈ることが多いです。私の家族も、毎年母が祖母にお花をプレゼントしています。

実は、私は日本に来るまでバレンタインデーにあまり興味がありませんでした。誕生日や母の日、記念日など、大切な人にプレゼントを贈る機会が他にもたくさんあるからです。しかし、日本にはバレンタインに手作りチョコを贈る習慣があると知り、お菓子作りが大好きな私もチャレンジすることにしました。



レナの手作り生チョコ

今年はちょうど前任の国際交流員のユカリさんが那須塩原に遊びに来てくれたので、一緒に生チョコを作りました♡

ちなみに、オーストリアにホワイトデーは存在しません。ホワイトデーは日本生まれのイベントだと言われていています。日本ではバレンタインに女性から贈るのが主流だったため、男性がお返しをする日として3月14日が定着したようです。オーストリアではバレンタイン当日に男女双方がプレゼントを贈り合うので、「お返しの日」を設ける必要がないのです。



ユカリさん♡

皆様は今年、どんな贈り物をしましたか？特にホワイトデーのお返しに悩む方は少なくないと思います。来年は、「リンツァーアウゲン」を贈ってみてはいかがでしょうか？



リンツァーアウゲンとは？

発行：那須塩原市市民生活部市民協働推進課（担当：ミルト・ヴェレナ）

事務局：〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社 108-2

TEL：0287-62-7019 FAX：0287-62-7500

Eメール：[shiminkyoudou@city.nasushiobara.tochigi.jp](mailto:shiminkyoudou@city.nasushiobara.tochigi.jp)

バックナンバー・ドイツ語・英語編：

[https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/kurashi\\_tetsuzuki/shiminsankaku/kokusaikoryu/3/8553.html](https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/kurashi_tetsuzuki/shiminsankaku/kokusaikoryu/3/8553.html)

